

事業名		概要
1	芝公園 もみじ谷修復記念～長岡安平を顕彰する取組み	もみじ谷の修復、再オープンを記念し、設計者である長岡安平を顕彰する取組みを行った。再オープン時期がコロナ禍と重なったため、動画配信、全国の長岡安平に関連する公園との連携パネル作成、パンフレット作成・配布等、広がりのある取組みを実施した。動画はもみじ谷をPRする動画を作成・配信し、「芝公園」「もみじ谷」のPRに貢献した。連携パネル作成は、全国津々浦々に存在する長岡安平ゆかりの公園にお声がけし、「長岡安平を巡る旅」シリーズとしてパネルを作成。HPやツイッターのほか、各種イベント時に掲示し普及啓発を図った。このことにより芝公園と全国各地の公園との連携を生み出す結果をもたらした。
2	青山公園 お花いっぱい事業(青山公園)	ボランティアの手が入らなくなった花壇のリニューアルと、園児たちによるチューリップ球根の植付を行った。保育園児が多く訪れ手入れを手伝う花壇として子どもたちの記憶に残るデザインとなるよう、社内のガーデナーとともに工夫を重ねた。低木を柵かわりに使用、トピアリーも配置し、完成後に近隣の保育園とともにチューリップの球根を植え、花育教育を推進すると同時に公園の魅力アップとした。
3	長沼公園・平山城址公園 長沼公園・平山城址公園開園40周年記念事業の取組み	長沼公園、平山城址公園を象徴する生き物・景観・歴史等を紹介するオリジナル缶バッジを作成することにより、公園の魅力がいつまでも来園者の心に残すとともに、公園利用の活性化につなげた。作成したバッジは、来園者に配布し、長沼公園、平山城址公園を幅広くアピールした。
4	小山田緑地 小山田緑地開園30周年記念事業の取組み	小山田緑地の歴史と景観、里山の生きものなどの大型テレビによる動画紹介、小山田緑地を象徴する生きもの・景観等オリジナル缶バッジの作成、小山田緑地及び周辺の歴史と景観、生息生育する動植物の生態を紹介する写真展の開催、開園30年が経過した小山田緑地の魅力再発見のための環境点検(お宝さがし)と探検マップづくり等を行うことにより、公園をいつまでも来園者の心に残すとともに、公園利用の活性化につなげた。
5	小山内裏公園 公園オリジナルのエコバッグの作成・配布	公園で観察できる動植物等をモチーフにした、公園の名前入りのエコバッグを作成し、サービスセンターやイベント等で配布することで、プラスチックごみの削減やごみの持ち帰りを推進した。併せて、公園の魅力がいつまでも来園者の心に残すとともに、公園利用の活性化につなげることができた。
6	桜ヶ丘公園 里山の魅力を伝える取組み	公園の持つ魅力アップを図るとともに、里山の魅力を分かりやすく伝え、発生材の再利用について普及啓発するため、公園の名前入りの里山の風景をモチーフにした焼印を作成し、発生材を利用したオリジナルコースターを作成・配布した。このことにより、公園の魅力がいつまでも来園者の心に残すとともに、公園利用の活性化につなげた。
7	駒沢オリンピック公園 樹木観察用リーフレットの作成・製本	駒沢オリンピック公園では、毎年実施している樹木観察会において、職員作成の資料を配布している。この資料をブラッシュアップして樹木観察用リーフレットとして作成・製本し、観察会参加者のみならず一般来園者にも配布することで、公園の自然を紹介でき公園のイメージアップにつながった。また、樹木を通じて、森林や自然環境の持続可能な利用への普及啓発も図ることができた。
8	光が丘公園 マスコットキャラクター事業	練馬区最大の都市公園であり、光が丘においてシンボリックな存在である光が丘公園をより一層魅力あるものにするため、公園の顔となるマスコットキャラクターを作成・展開した。サービスセンターやイベントで設置・配布する来園記念スタンプ及び配布用グッズを作成。園内での告知やマナー啓発用横断幕、のぼり等を活用することで、来園者や地域との“輪”を得ることができ、光が丘公園にさらなる親しみや愛着を持っていただくことができた。
9	舎人公園 ソリゲレンデ(ソリの種類充実と安全性の向上を図る)	専用ソリ新規30台の購入と貸し出し及びソリゲレンデマナーアップキャンペーンを実施した。ソリゲレンデの快適性・安全性の向上による魅力アップとソリゲレンデの利用促進(PR)を図ることができた。当初計画では5月の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的としたソリゲレンデ閉場に伴い、実施時期を変更した。
10	武蔵野の森公園 おもてなし花壇をみんなで作りましょう! 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	オリンピック東京2020大会での自転車競技会場となる武蔵野の森公園で整備するおもてなし花壇について、園芸研究家監修のもと近隣住民からボランティアを募集し、苗の植付、その後の手入れ等を都民協働で行う。
11	東村山中央公園 華道家による「菊のいけばな体験」の提供 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	11月上旬の菊花展開催に合わせ、複数の華道家が30組程度の参加者にいけばな体験を提供し、参加者に作品をお持ち帰りいただくことを通じて、日本の伝統文化を体感してもらう。
12	東村山中央公園 おもてなし花壇の充実 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	オリンピック・パラリンピック東京2020大会の「おもてなし」の観点から、正門前の法面を美しく花と緑で修景し、来園者に楽しんでいただく。

13	秋留台公園 おもてなし花壇「花ウォール」の作成 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	近隣ではほとんど見られない花ウォールを設置して、オリンピック・パラリンピック東京2020大会の開催に向けたおもてなし気運を高める。
14	浜離宮恩賜庭園 鴨場ガイドブックの作製	鴨場の歴史や特徴、鴨猟の手法などをわかりやすく解説し、職員が復元して園内に展示してある又手網に関する記事も記載した。このようなことにより、園内にある鴨場について理解を深めていただき、当園の魅力の向上につなげることができた。
15	小石川後楽園 ガイドブック「小石川後楽園 旅指南」の作成	令和2年度に「唐門」が復元され、長年にわたり修復工事が続いていた白糸の滝も竣工し、庭園全体を鑑賞していただくことができるようになるため、小石川後楽園の魅力さをさらに広く普及するためのガイドブックを新たに作成した。小石川後楽園の別の楽しみ方をご案内することで、ファンを増やし、リピーター増につなげることができるようになった。
16	六義園 六義園オリジナル絵葉書の作成・配布	4月、5月と新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、休園となっていた。そのため、当園を代表するツツジをはじめ、この時期ならではの景観を利用者にお見せすることができなかった。今回の絵葉書を作成し、配布することで、サポーター基金への協力をはじめ、庭園の四季折々の景観を知っていただく機会となった。
17	清澄庭園 景石、石造物のパンフレットの増刷	庭園への造詣を深めていただき、清澄庭園についてより理解を深めていただくことを目的に平成25年度に製作した、庭園の大きな魅力である庭石類のプロフィールを一般の方に読みやすいガイドブックとして発行した「清澄庭園 景石・石造物めぐり」を増刷（一部改訂含む）し、来園者に広く配布することで、庭園のPRと利用者層の拡大をより図ることができた。
18	雑司ヶ谷霊園 雑司ヶ谷霊園 伝統技能の普及	雑司ヶ谷霊園には様々な竹垣があり、その伝統や技能を継承している。今回は京都の建仁寺に由来する建仁寺垣を制作した。雑司ヶ谷霊園にある納骨堂、崇祖堂は約2年の改修工事を終え、連日多くの墓参者や来園者が訪れている。その脇に日本庭園風の坪庭があり、そこへ竹垣を配置した。竹垣の名称板を配するなどして来園者へ伝統と技能を楽しんでもらい、雑司ヶ谷霊園の魅力アップと満足度向上につなげることができた。
19	谷中霊園 谷中霊園打ち水企画の実施	谷中霊園のメインストリートである「さくら通り」で、新たに制作した谷中霊園の名入り手桶と柄杓を使用し、谷中霊園近隣のお茶屋5店舗と共同で、冬の乾燥対策として打ち水を行った。当初は夏に実施する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で当初予定していた近隣小学校との清掃活動が中止になったことで、実施時期や方法を改め、実施した。谷中霊園を訪れた方々には、谷中霊園の寺町情緒を一層感じていただき、霊園の魅力を高めることができた。
20	駒沢オリンピック公園 駒沢オリンピック公園「駒沢ファンタジア」魅力向上事業の実施	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベントとしての「駒沢ファンタジア」は中止となったが、代替として駒沢オリンピック公園では初めてのオンラインイベント「駒沢ファンタジア・オンライン」を開催。コンテンツとして、令和元年度に協力いただいた店舗や、近隣で活動する団体等の協力を得て、キャンドルリレー動画を製作し、公開した。イベントの新たなあり方を開拓するとともに、周辺地域の活性化にも貢献した。
21	汐入公園 工作教室（サシェ作り・イラスト缶バッジ作り） 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	イベントにおける工作教室において、サシェ作り・イラスト缶バッジ作りを行う。

22	代々木公園 代々木公園「ジャズフェスティバル」の実施 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	東京JAZZ実行委員会と連携し、学生や社会人バンドによるジャズコンサートを開催する。公園の芝生の上で、誰もが自由にジャズを楽しむことのできる時間と空間を提供する。
23	葛西臨海公園 花壇魅力向上事業（スイセン花壇の再生）	葛西臨海公園の名所のひとつである大規模スイセン花壇では、花付の悪い状態が数年続いており、4年前より本格的に再生作業に着手している。新しい種球根に植え替えることで開花率を上げ、美しく見ごたえある花壇として、段階的に花壇再生を図った。
24	小金井公園 小金井公園こどもフェスタ ふれあい動物園 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	アヒル、ウサギ、モルモット等の小動物とふれあう「ふれあい動物園」および「ポニー乗馬」を実施する。
25	旧芝離宮恩賜庭園 旧芝離宮恩賜庭園 季節の演奏会 一辞退 【辞退理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	ゴールデンウィーク、11月の文化の日前後に邦楽等の演奏会を開催。日本の伝統芸能と日本文化、庭園の保存と継承の重要性について普及啓発を図る。
26	六義園 秋の六義園～六義園で日本文化に親しむ～ 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	文化の日近くの時期に、日本文化に親しむ催しを開催することで、文化財庭園の利用促進を図る。
27	六義園 六義園茶会 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	石州流による茶会の実施
28	旧岩崎邸庭園 午後のミニコンサート 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	該当日の午後2回、30分程度のコンサートを開催
29	殿ヶ谷戸庭園 殿ヶ谷戸庭園でコケリウムを作ろう！ 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	集客施設において、苔玉をアレンジしたコケリウム(苔のテラリウム)づくりを行い、山野草の魅力をより一層発信する。
30	上野恩賜公園 上野公園桜保全普及事業（上野桜守の会） 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	江戸期から桜の名所である上野の桜をより魅力あるものに育て、PRしていくため、地域と連携して桜守の会を展開し、桜の更新（育てる）・保全（守る）・普及（上野の桜を学ぶ）活動を2006（H18）年度より継続して行っている。

31	井の頭恩賜公園 井の頭感謝祭2020 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	2017年に開園100周年を迎えた井の頭恩賜公園が地域及び近隣大学生ボランティアと連携して様々なイベントを行う。
32	陵南・小宮・滝山公園、大戸緑地公園・まち・歴史散策ガイドマップの作成	都立多摩部の公園である陵南公園、小宮公園、滝山公園、大戸緑地とその周辺地域の自然環境や歴史などを広く紹介するマップを作成した。高尾山を含むエリアとして作成しているため、多摩部の公園への誘客と認知度向上を図ることができた。また、滝山公園は令和2年に高尾山と一体となった日本遺産「冷気満山高尾山」として認定されたため、日本遺産として観光する方々にも利用してもらうことができた。
33	日比谷公園 日比谷公園ガーデニングショー2020 一辞退 【理由】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため。	都市の緑の大切さと緑のあり方を発信してきた日比谷公園ガーデニングショーは今回で18回目を迎える予定だったが、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、オンライン開催となり、サポーター基金を使用しての実施は中止となった。